

西包括だより

第21号
令和7年9月発行

9月は認知症啓発月間!

1994年、国際アルツハイマー病協会(ADI)と世界保健機関(WHO)は共同で、毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定しました。また、9月を「世界アルツハイマー月間」と定め、様々な取組を行っています。それに合わせて日本では、令和6年(2024年)1月1日に施行された「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」において、9月を「認知症月間」と定め、認知症についての関心と理解を深める行事が、全国各地で行われます。
[政府広報オンラインより引用]

今年度の認知症に関する活動の一部を紹介します

小学校にて、認知症キッズサポーター養成講座

認知症についてのお話や絵本の朗読、寸劇を通して、認知症の方の生活を知っていただきました。

いろんな人が
いて、その一人一人
に親切にしよう
と思った

認知症のことが
くわしく分かった

7月16日
水曜日

認知症のことがよく分かって
うれしかったので、
おばあちゃんのことを
ずっと見守ってみたいです

あじふ勉強しつめた

7月14日
月曜日

城田小学校

豊浜西小学校

伊勢市西地域包括支援センター

〒519-0503 伊勢市小俣町元町536番地(小俣保健センター内)

TEL **0596-20-5055** FAX **0596-27-0570**

- 開設時間 / 8:30 ~ 17:15
- 休業日 / 土・日・祝日、12月29日~1月3日
- メール / iseshakyo-houkatu@mie.email.ne.jp

* スタッフが外出している場合があります。来所の際は、
できれば事前にお電話ください。

よってこカフェ

西包括では、認知症の方やそのご家族が集まる居場所づくりを推進しています。

7月15日(火)には、コープみえみやがわ店にご協力いただき、本人のペースに合わせて買い物をした後、交流スペースにて飲食しながら、お盆や花火大会の思い出話や、ゲームを楽しみました。ご家族には、別室にて介護についての日頃の悩み等の話をしていただき、「話が出来て良かった」との声が聞かれました。



次回の開催は、9月16日(火) 13時半から小俣保健センター2階にて

地域ケア会議(北浜地区)

7月1日(火)に、地域ケア会議を開催しました。沼木まちづくり協議会から生活支援活動についての講話後に、ごみ出しをテーマに、支援してほしい人と支援できる人を繋ぐにはどうしたら良いか?についてグループで話し合い、話し合った結果を発表していただきました。

民生委員・児童委員、まちづくり協議会委員、ケアマネジャー等、計49名に参加していただきました。

グループで
出た意見

一人で考えずみんなで考え、活動の輪を広げていく。

さりげなく介入し、「ついでに」程度で手伝っていく。

現在は困っている方は居なさそうだが、助け合える仕組みがないので考えていく必要がある。

回覧板やまちづくり協議会から発信。

アンケートを取ったり、民生委員・児童委員が聞き取りをしたりする。ごみ出し以外にも買い物や薬の受け取り等の問題もある。

SNSで地域の困りごとを発信。

など